

# エスティマのリニア弁オフセット学習方法 (AHR20 型系:2006.6～)

エア抜き作業実施後に、ABS や電子制御ブレーキシステム (ECB) のウォーニングランプが点灯し、ABS システムに故障コード「C1345:リニア弁オフセット学習未実施」などがメモされた場合に、以下の手順でリニア弁オフセット学習を実施します。また、スピードコントロールコンピュータ、ブレーキチャイター、ブレーキパダルストロークのいずれか交換を行った場合もリニア弁オフセット学習を実施します。

## リニア弁オフセット学習値消去



- ・リニア弁オフセット学習を正常に完了させる為、実施前に以下の項目を確認して下さい。
- ・READY ON 時の補機バッテリー電圧が正常 (10V 以上)
- ・ブレーキチャイターが高温になっていない
- ・ドアを開めた状態

1.

イグニッションスイッチが OFF であることを確認し、TPM1000 を車両に接続します。

2.

シフトバーが P ポジション位置で、パーキングブレーキが作用している事を確認し、イグニッションスイッチを ON (ブレーキパダルを踏まずに、プッシュスタートスイッチを 2 回押す) にします。

3.

[ 診断 ] を選択します。



4.

[ TOYOTA ] を選択します。



5.

[ 作業サポ-ト ] を選択します。

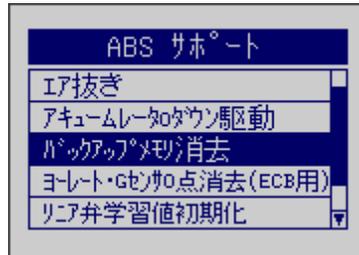
6.

[ ABS/VSC ] を選択します。



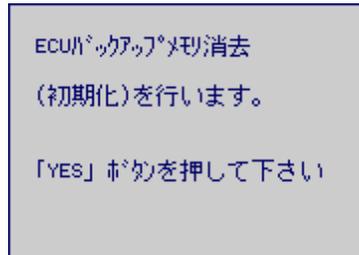
7.

[ バックアップメモリ消去 ] を選択します。



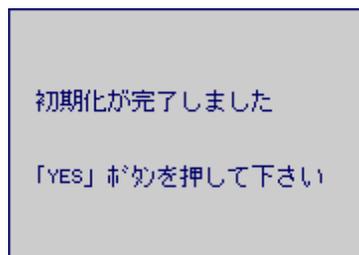
8.

[ YES ] ボタンを押して実行します。



9.

バックアップメモリの消去が完了しました。  
[ YES ] ボタンを押して、ABS サポ-ト画面に戻ります。



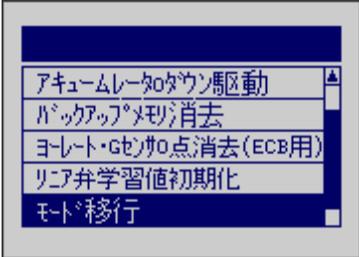
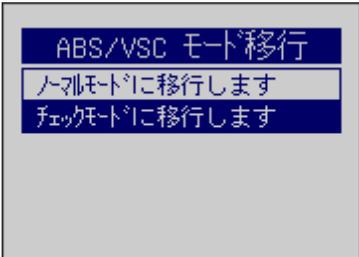
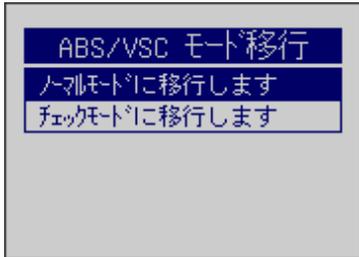
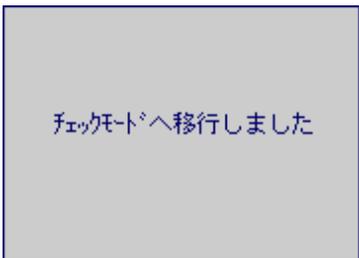
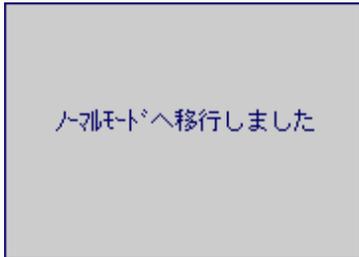
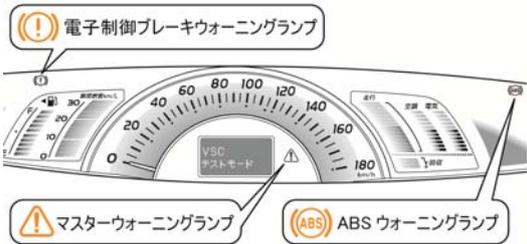
10.

マルチインフォメーションディスプレイに VSC チェックが表示され、マスターウォーニングランプが点灯します。



6.	[ ABS/VSC ] を選択します。	
7.	[ バックアップメモリ消去 ] を選択します。	
8.	[ YES ] ボタンを押して実行します。	
9.	バックアップメモリの消去が完了しました。 [ YES ] ボタンを押して、ABS サポ-ト画面に戻ります。	
10.	マルチインフォメーションディスプレイに VSC チェックが表示され、マスターウォーニングランプが点灯します。	

## リア弁オフセット学習実施及びヨーレートセンサ&Gセンサ0点取得

	<p>・0点取得は必ず平坦な場所(勾配率1%以内)で行い、実施中は車両を揺らしたりドアの開閉を行わないで下さい。また、アイドリング振動を避ける為、READY ON にしないで下さい。</p>	<p>開始しない場合は、一旦ノーマルモードに移行し、イグニッションスイッチをOFF→ONした後に、再度行って下さい。</p> <p>・リア弁オフセット学習実施中は、走行およびブレーキパダルの操作を行わないで下さい。</p> <p>・シート位置ポジション以外でテストモードに移行すると、ヨーレートセンサ&amp;Gセンサの0点未補正異常コードを記憶します。</p> <p>・リア弁オフセット学習終了までに要する時間は、補機バッテリー電圧により異なります。</p> <p>・リア弁オフセット完了後は、電子制御ブレーキシステムウォーニングランプがテストモード表示になります。</p>
<p>11.</p>	<p>続いて、[モード移行]を選択します。</p> 	<p>15.</p> <p>[YES]ボタンを押して、モード移行画面に戻ります。</p>
<p>12.</p>	<p>[チェックモードに移行します]を選択します。</p> 	<p>16.</p> <p>[ノーマルモードに移行します]を選択します。</p> 
<p>13.</p>	<p>チェックモードに移行しました。</p> 	<p>17.</p> <p>ノーマルモードに移行しました。</p> 
	<p>・チェックモード(テストモード)に移行し、約2秒間車両静止状態を保つと、ヨーレートセンサ&amp;Gセンサ0点取得は完了します。</p>	<p>18.</p> <p>[NO]ボタンを何度か押し、[トヨタメインメニュー]まで戻ります。</p>
<p>14.</p>	<p>2分間ブレーキパダルを操作せず車両静止状態を保ち、電子制御ブレーキシステムウォーニングランプの点滅が1秒周期から0.25秒周期の早い点滅(ABSウォーニングランプとマスターウォーニングランプと同じ早い点滅)に変化し、リア弁オフセット学習が完了したことを確認します。</p> 	<p>19.</p> <p>イグニッションスイッチをOFFにします。</p> <p>20.</p> <p>TPM1000を車両から外します。</p>
	<p>・テストモード移行中は、マルチインフォメーションディスプレイにVSCテストモードが表示されます。</p> <p>・チェックモードに移行してもウォーニングランプが点滅を</p>	